

このたび、広島大学は日本考古学（縄文時代から古墳時代）研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2023 年 7 月 25 日

関 係 各 位

広島大学大学院人間社会科学研究科長
小林 信一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所 属（配 属）

広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科）

2. 職 名 ・ 人 員

准教授又は助教 1 名

※採用時の業績審査により、テニユア教員（准教授）、テニユアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定

3. 採用予定年月日

2024 年 4 月 1 日

4. 任期又は有期雇用契約期間

【テニユアトラック制適用の場合】

7 年（テニユアトラック准教授が准教授のテニユアを取得する場合）

5 年（テニユアトラック助教が准教授のテニユアを取得する場合）

- (1) 広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき、テニユアトラック期間が満了する 6 月前までに准教授でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は、中間審査及び最終審査により行います。
- (2) 最終審査の結果、テニユアを付与しなかったときは、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。
- (3) テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。
※テニユア審査基準の詳細については、お問合せください。

5. 専門分野

日本考古学（縄文時代から古墳時代）

6. 担当科目

- (1) 教養教育科目：地理・考古・文化財の世界等
- (2) 学部（専門教育科目）：日本考古学研究, 考古学基礎実習, 野外考古学実習等
- (3) 大学院（博士課程前期）：考古学文献評論, アジア比較考古学演習等
- (4) 大学院（博士課程後期）：特別研究等
- (5) この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 准教授の場合は、著書（単著）1冊以上または論文10編（うちレフェリー付論文3編以上を含む）以上の業績を有すること。
助教の場合は、論文3編以上の業績を有すること。
なお、いずれの場合も、広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。
- (3) 大学院博士課程前期における教育・研究指導ができること。
または、大学院博士課程後期における教育・研究指導経験があることが望ましい。
- (4) 英語による教育・研究指導ができることが望ましい。
- (5) 主体的な立場で発掘調査を行い、研究報告を作成した実績があること。

8. 応募書類

- (1) 履歴書（別添様式使用、写真貼付）。過去5年間に広島大学で雇用（TA, RA, 研究員等を含む）されたことがある場合は、漏らさず記載してください。
- (2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け、審査付論文の番号にはアンダーライン、主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。）
- (3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー、著書）
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）
- (9) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）

※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。

9. 応募期限

2023年9月22日（金）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム長 友澤 和夫

※封筒の表に「大学院人間社会科学研究科人文学プログラム（日本考古学）教員応募書類 在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。

(3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

(1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）

(2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。

(3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等

(1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。

(2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

(1) 試用期間：あり（6月間）

(2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。

(3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。

(4) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。

(5) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>

- (6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職，事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

- (7) 広島大学は，2020 年 1 月からキャンパス内全面禁煙となっています。
- (8) 本学は，世界ランキングトップ 100 に向けた本学の中長期的な成長を目指し，優れた研究人材の確保・育成を図るとともに，教員の年齢別構成の改善を図るため特に若手教員，女性教員 及び外国人教員等の活躍の場を全学的に拡大し，教育研究を活性化していく予定です。このことを踏まえ，今回の公募は若手研究者の応募を希望します。

17. 問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム教授 野島 永

TEL:082-424-6660 FAX:082-424-0315

E-mail:nojima@hiroshima-u.ac.jp

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System in the research area of Japanese archaeology, especially the Jomon period or the Yayoi period or the Kofun period). This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The post above has been newly created at HU to enable the promotion of the applicant to the senior position of Associate Professor on the condition that he/she passes the tenure-track review before the tenure-track period expires. Such a system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education in accordance with his/her proposed research.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

HU provides startup support money for assistant professors. By assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty member can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>), and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, President of Hiroshima University

Please refer to the following URL for details about personnel system reform of Hiroshima University.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo>

Date: July 25, 2023

Faculty Open Position(s)

1. Affiliation (Appointment)

Academy of Hiroshima University (Graduate School of Humanities and Social Sciences)

2. Position(s) and the number of opening(s)

Associate Professor or Assistant Professor , one (1)

(Depending on the result of the performance reviews of the applicant at the time of employment, he/she may be decided on any of the following titles: Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System)

3. Commencing date of employment

April 1, 2024

4. Terms of employment

Tenure-track position(s) Period of employment

- 7 years (in case that tenure-track Associate Professor gets promoted to tenured Associate Professor)
- 5 years (in case that tenure-track Assistant Professor gets promoted to tenured Associate Professor)

- (1) Tenure-track faculty members will undergo a tenure review at least six (6) months or more in advance of the expiration date of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion either to associate professor.
- (2) Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing process: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.
- (3) If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

*Please contact us for details of the tenure review criteria.

5. Field of specialization

Japanese archaeology, the Jomon period or the Yayoi period or the Kofun period.

6. Teaching responsibilities

- (1) Undergraduate level (general education courses): Introduction to Geography, Archaeology, and Cultural Heritage, etc.
- (2) Undergraduate level (discipline specific courses): Lecture on Japanese Archaeology, Basic Practice in Archaeology, Field Practice in Archaeology, etc.
- (3) Graduate level (master's programs): Paper Review on Archaeology, Seminar on Comparative Archaeology of Asia, etc.
- (4) Graduate level (doctoral programs): Special Research, etc.
- (5) In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begins
- (2) In the case of Associate Professor, hold at least one book (single-authored) or 10 papers (including at least three peer-reviewed papers), Have experience in supervising graduate students in a master's and/or doctoral program(s) in preparation of thesis/dissertation
- (3) Be able to supervise doctoral students in preparation of doctoral dissertations, or Have experience in supervising graduate students in a master's and/or doctoral program(s) in preparation of thesis/dissertation
- (4) It is desirable to have the ability to conduct education and research in English.
- (5) Have achievement in conducting excavation in a managerial position and making research report

8. Application materials required

- (1) Resume (use the specified forms as shown on the website / Please remember to attach your photo on the CV)
If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.
- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.)
- (3) Five major publications or presentations (Reprints, photocopies, or books)
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) Major social contributions
- (6) Major activities in university/institutional management and administration
- (7) List of acquired external funding over the last five years

- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 800-1,200 words, should you take this position.)
- (9) Your Researcher ID or ORCID information (in any format)
N.B. The ID above or ORCID information can be confirmed from Clarivate Analytics or ORCID website.

9. Application deadline

All application materials must reach us by [5:00 pm on Friday September 22, 2023 (Japan time)].

10. Please send all application documents to the following address

Dean, Kazuo TOMOZAWA, Hiroshima University Graduate School of Humanities and Social Sciences, Humanities Program

1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8522 JAPAN

- * Print in red “Application documents for faculty open position in the Graduate School of Humanities and Social Sciences, Humanities Program (Archaeology) ” on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct simulated lessons in English. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.
- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

13. Salary, etc.

- (1) The annual salary system (II) which was enforced in October 2021 will be applied to the successful candidates.

- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

※Hiroshima University has introduced a system whereby researchers' personnel expenses are paid out of direct expenses such as competitive research grants and joint research grants, and the obtained research financial resources can be used to improve the treatment of researchers themselves (additional Salary) and to improve the research environment.

14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

15. Employer

Hiroshima University

16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.
- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.
- (4) Faculty members may also be assigned to teaching and/or research activities in other organizations of Hiroshima University and university-wide projects.
- (5) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be

viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo/>

- (6) HU provides other employment information (research job, desk job and etc.).

If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link.

employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>

- (7) Hiroshima University has been entirely smoke-free from January 2020.

- (8) With the aim of achieving medium to long-term growth to join the top 100 world university rankings list, Hiroshima University plans to recruit and develop excellent researchers. Furthermore, in order to make the age structure of the faculty more balanced, the University plans to implement a campus-wide initiative to provide a diverse group of faculty members—especially young, female, and nonJapanese faculty members—with more opportunities to play a leading role on campus, thereby invigorating research and education activities at the University. With this in mind, the University seeks applications from young researchers this time around.

17. Contact

Hiroshima University Graduate School of Humanities and Social Sciences, Humanities
Program Professor, Hisashi NOJIMA

Tel: 082-424-6660 Fax: 082-424-0315

E-mail: nojima@hiroshima-u.ac.jp

このたび、広島大学は東南アジア史研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2023 年 7 月 25 日

関 係 各 位

広島大学大学院人間社会科学研究科長
小林 信一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所 属（配 属）

広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科）

2. 職 名 ・ 人 員

准教授又は助教 1 名

※採用時の業績審査により、テニユア教員（准教授）、テニユアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定

3. 採用予定年月日

2024 年 4 月 1 日

4. 任期又は有期雇用契約期間

【テニユアトラック制適用の場合】

7 年（テニユアトラック准教授が准教授のテニユアを取得する場合）

5 年（テニユアトラック助教が准教授のテニユアを取得する場合）

- (1) 広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき、テニユアトラック期間が満了する 6 月前までに准教授でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は、中間審査及び最終審査により行います。
- (2) 最終審査の結果、テニユアを付与しなかったときは、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。
- (3) テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。
※テニユア審査基準の詳細については、お問合せください。

5. 専門分野

東南アジア史

6. 担当科目

- (1) 教養教育科目：教養ゼミ，アジア史 B 等
- (2) 学部（専門教育科目）：東洋史学入門，東南アジア地域システム研究，アジア社会史研究，アジア文化史文書解析学，アジア社会史文書解析学，卒業論文指導 等
- (3) 大学院（博士課程前期）：アジア政治史史料研究，アジア歴史文化論，アジア社会史史料研究，アジア歴史社会論，特別研究 等
- (4) 大学院（博士課程後期）：特別研究 等
- (5) この他，教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 准教授の場合は、著書（単著）1冊以上または論文10編（内レフェリー付き論文3編以上）以上の業績を有すること。
助教の場合は、論文3編以上の業績を有すること。
なお、いずれの場合も、広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。
※広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たさない候補者は選考から除外いたします。
- (3) 日本語で教育・研究指導および学内業務ができること。
- (4) 大学院博士課程前期・博士課程後期における教育・研究指導ができること。

8. 応募書類

- (1) 履歴書（別添様式使用，写真貼付）。過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
- (2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け，審査付論文の番号にはアンダーライン，主要研究業績5点には番号の冒頭に＊印を付けること。）
- (3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）
- (9) Researcher ID または ORCID 情報（様式任意）

※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。

9. 応募期限

2023年9月29日（金）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山 1-2-3

広島大学大学院人間社会科学研究科 人文学プログラム長 友澤 和夫

※封筒の表に「大学院人間社会科学研究科人文学プログラム（東南アジア史）教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等

- (1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。
- (4) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究

組織の教育・研究，全学事業を担当することもあります。

- (5) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し，最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>

- (6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職，事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

- (7) 広島大学は，2020 年 1 月からキャンパス内全面禁煙となっています。

17. 問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム教授 金子 肇

TEL:082-424-6645

E-mail: kaneko@hiroshima-u.ac.jp

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System in the research area of Southeast Asian history. This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The post above has been newly created at HU to enable the promotion of the applicant to the senior position of Associate Professor on the condition that he/she passes the tenure-track review before the tenure-track period expires. Such a system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education in accordance with his/her proposed research.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

HU provides startup support money for assistant professors. By assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty member can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>), and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, President of Hiroshima University

Please refer to the following URL for details about personnel system reform of Hiroshima University.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo>

Date: July 29, 2023

Faculty Open Position(s)

1. Affiliation (Appointment)

Academy of Hiroshima University (Graduate School of Humanities and Social Sciences)

2. Position(s) and the number of opening(s)

Associate Professor or Assistant Professor , one (1)

(Depending on the result of the performance reviews of the applicant at the time of employment, he/she may be decided on any of the following titles: Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System)

3. Commencing date of employment

April 1st, 2024

4. Terms of employment

Tenure-track position(s) Period of employment

- 7 years (in case that tenure-track Associate Professor gets promoted to tenured Associate Professor)
- 5 years (in case that tenure-track Assistant Professor gets promoted to tenured Associate Professor)

- (1) Tenure-track faculty members will undergo a tenure review at least six (6) months or more in advance of the expiration date of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion either to associate professor.
- (2) Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing process: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.
- (3) If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

*Please contact us for details of the tenure review criteria.

5. Field of specialization

Southeast Asian history

6. Teaching responsibilities

- (1) Undergraduate level (general education courses): Introduction Seminar for First Year Students, Asian History B, etc.
- (2) Undergraduate level (discipline specific courses): Introduction to Oriental History, Historical Study of the Social System in Southeast Asia, Study of Social History of Asia, Analytical Study of Sources on Cultural History in Asia, Analytical Study of Sources on Social History in Asia, Guidance on Graduation Thesis, etc.
- (3) Graduate level (master's programs): Study of Historical Sources in Asian Politics, Special Lecture on History and Culture in Asia, Study of Historical Sources in Asian Societies, Special Lecture on History and Societies in Asia, Special Research, etc.
- (4) Graduate level (doctoral programs): Special Research, etc.
- (5) In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begins
- (2) •Hold more than one book (monograph) published and/or more than published ten academic papers (including more than three refereed papers) (in the case of Associate Professor)
•Hold more than published three academic papers (in the case of Assistant Professor)

In addition to each position requirement described above, the applicant has to fulfill the Hiroshima University minimum standard, depending on the relevant field.

* For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (3) Applicants who are non-native speakers of Japanese must have the level of Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.
- (4) Ability to conduct classes and supervise the graduate student (master's programs and doctoral programs)

8. Application materials required

- (1) Resume (use the specified forms as shown on the website / Please remember to

attach your photo on the CV)

If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.

- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.)
- (3) Five major publications (Reprints, photocopies, or books) and each summary (approximately 400 words)
- (4) Major educational activities and teaching experience (approximately 600-1,000 words)
- (5) Major social contributions (approximately 600-1,000 words)
- (6) Major activities in university/institutional management and administration (approximately 600-1,000 words)
- (7) List of acquired external funding over the last five years
- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 1,000-1,500 words, should you take this position.)
- (9) Your Researcher ID or ORCID information (in any format)

N.B. The ID above or ORCID information can be confirmed from Clarivate Analytics or ORCID website.

9. Application deadline

All application materials must reach us by [5:00 pm on Friday September 29, 2023 (Japan time)].

10. Please send all application documents to the following address

Dr. Kazuo Tomozawa, Dean, Graduate School of Humanities and Social Sciences (Humanities Program), Hiroshima University. --- 1-2-3 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima 739-8522, JAPAN * Print in red "Application documents for faculty open position in the Graduate School of Humanities and Social sciences, Humanities program, Southeast Asian history" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct simulated lessons in English. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.

- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

13. Salary, etc.

- (1) The annual salary system (II) which was enforced in October 2021 will be applied to the successful candidates.
- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

※Hiroshima University has introduced a system whereby researchers' personnel expenses are paid out of direct expenses such as competitive research grants and joint research grants, and the obtained research financial resources can be used to improve the treatment of researchers themselves (additional Salary) and to improve the research environment.

14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

15. Employer

Hiroshima University

16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those

applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.

- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.
- (4) Faculty members may also be assigned to teaching and/or research activities in other organizations of Hiroshima University and university-wide projects.
- (5) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo/>
- (6) HU provides other employment information (research job, desk job and etc.). If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link.
employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>
- (7) Hiroshima University has been entirely smoke-free from January 2020.

17. Contact

Prof. Hajime Kaneko,

Humanities Program, Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University

Tel: 082-424-6645

E-mail: kaneko@hiroshima-u.ac.jp

このたび、広島大学はフランス語学研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2023 年 6 月 22 日

関 係 各 位

広島大学大学院人間社会科学研究科長
小林 信一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所 属（配 属）

広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科）

2. 職 名 ・ 人 員

准教授又は助教 1 名

※採用時の業績審査により、テニユア教員（准教授）、テニユアトラック教員（助教）のいずれかに決定

3. 採用予定年月日

2024 年 4 月 1 日

4. 任期又は有期雇用契約期間

テニユア教員（准教授）は任期はありません

【テニユアトラック制 5 年適用の場合】

- (1) テニユアトラック助教が准教授のテニユアを取得する場合は、広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき、テニユアトラック期間が満了する 6 月前までに准教授でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は、中間審査及び最終審査により行います。
- (2) 最終審査の結果、テニユアを付与しなかったときは、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。
- (3) テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。

5. 専門分野

フランス語学

6. 担当科目

- (1) 教養教育科目：ベーシック・フランス語，フランス語コミュニケーション・スキルアップ等（以上，日本語）
- (2) 学部（専門教育科目）：フランス語中級総合演習，フランス語上級表現法演習，フランス語学研究・同演習，言語学総合演習等（以上，日本語）
- (3) 大学院（博士課程前期）：言語構造論，言語類型研究等（以上，日本語）
- (4) 大学院（博士課程後期）：特別研究等（日本語）

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 准教授の場合は，著書（単著）1冊以上または論文10編（うちレフェリー付き論文3編以上を含む）以上の業績を有すること。
助教の場合は，論文3編以上の業績を有すること。
なお，いずれの場合も，広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。
- (3) 大学院博士課程前期・後期における教育・研究指導ができること。
- (4) 英語と日本語による教育・研究指導ができること。

8. 応募書類

- (1) 履歴書（別添様式使用，写真貼付）。過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
- (2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け，審査付論文の番号にはアンダーライン，主要研究業績5点には番号の冒頭に＊印を付けること。）
- (3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）
- (9) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）
※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。

9. 応募期限

2023年9月29日（金）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8521 広島県東広島市鏡山一丁目7番1号

広島大学大学院人間社会科学研究科人間総合科学プログラム長 辻 学

※封筒の表に「大学院人間社会科学研究科教員応募書類在中」と朱書きし，書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は，原則として，フランス語による模擬授業を行います。ただし，交通費等は支給できませんので，あらかじめ御了承ください。なお，書類審査通過者に面接を行う場合は，その形式について，別

途連絡します。

- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等

- (1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。
- (4) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (5) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>
- (6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>
- (7) 広島大学は、2020年1月からキャンパス内全面禁煙となっています。

17. 問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科人間総合科学プログラム 教授 平手友彦

TEL:082-424-6457 FAX:082-424-0754

E-mail:hirate@hiroshima-u.ac.jp

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint Associate Professor with tenure; Assistant Professor on Tenure Track System in the research area of French Linguistics. This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The post above has been newly created at HU to enable the promotion of the applicant to the senior position of Associate Professor on the condition that he/she passes the tenure-track review before the tenure-track period expires. Such a system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education in accordance with his/her proposed research.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

HU provides startup support money for assistant professors. By assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty member can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>), and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, President of Hiroshima University

Please refer to the following URL for details about personnel system reform of Hiroshima University.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo>

Date: June 22, 2023

Faculty Open Position(s)

1. Affiliation (Appointment)

Academy of Hiroshima University (Graduate School of Humanities and Social Sciences)

2. Position(s) and the number of opening(s)

Associate Professor or Assistant Professor, one (1)

(Depending on the result of the performance reviews of the applicant at the time of employment, he/she may be decided on any of the following titles: Associate Professor with tenure; Assistant Professor on Tenure Track System)

3. Commencing date of employment

April 1, 2024

4. Terms of employment

Full time (in case of tenured Associate Professor)

Tenure-track position(s) 5 years (in case that tenure-track Assistant Professor gets promoted to tenured Associate Professor)

- (1) Tenure-track faculty members will undergo a tenure review at least six (6) months or more in advance of the expiration date of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion either to associate professor.
- (2) Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing process: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.
- (3) If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

5. Field of specialization

French Linguistics

6. Teaching responsibilities

(1) Undergraduate level (general education courses): Basic French, Advanced Communication in French, etc.

(2) Undergraduate level (discipline specific courses): Intermediate Level Seminar In

Integrated French, Advanced Seminar In French Writing, French Linguistics, Seminar in French Linguistics, Seminar in Linguistics, etc.

- (3) Graduate level (master's programs): The Structure of Language, Typological Study of Language, Special Research, etc.
- (4) Graduate level (doctoral programs): Special Research, etc.

7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begins
- (2) More than one book (monograph) published or more than published ten academic papers (including more than three refereed papers) for applicant for Associate Professor. More than three papers for applicant for Assistant Professor. In addition to each position requirement described above, the applicant has to fulfill the Hiroshima University minimum standard, depending on the relevant field.
- (3) Ability to conduct classes and supervise the graduate students in a master's and/or doctoral program(s) in preparation of thesis/dissertation
- (4) Be able to teach classes and supervise students in Japanese and English

8. Application materials required

- (1) Resume (use the specified forms as shown on the website / Please remember to attach your photo on the CV)
If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.
- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.)
- (3) Five major publications or presentations (Reprints, photocopies, or books)
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) Major social contributions
- (6) Major activities in university/institutional management and administration
- (7) List of acquired external funding over the last five years
- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 2,000-3,000 words, should you take this position.)
- (9) Your Researcher ID or ORCID information (in any format)
N.B. The ID above or ORCID information can be confirmed from Clarivate Analytics or ORCID website.

9. Application deadline

All application materials must reach us by 05:00 pm on September 29th, 2023 (Japan time).

10. Please send all application documents to the following address

Head, Hiroshima University Graduate School of Humanities and Social sciences
(Integrated Arts and Human Sciences Program) Manabu TSUJI
1-7-1, Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8521, JAPAN

- * Print in red “Application documents for faculty open position in the Graduate School of Humanities and Social sciences, Integrated Arts and Human Sciences Program, French Linguistics” on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct simulated lessons in French. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.
- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

13. Salary, etc.

- (1) The annual salary system (II) which was enforced in October 2021 will be applied to the successful candidates.
- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

※Hiroshima University has introduced a system whereby researchers' personnel expenses are paid out of direct expenses such as competitive research grants and

joint research grants, and the obtained research financial resources can be used to improve the treatment of researchers themselves (additional Salary) and to improve the research environment.

14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

15. Employer

Hiroshima University

16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.
- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.
- (4) Faculty members may also be assigned to teaching and/or research activities in other organizations of Hiroshima University and university-wide projects.
- (5) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo/>
- (6) HU provides other employment information (research job, desk job and etc.). If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link.
employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>
- (7) Hiroshima University has been entirely smoke-free from January 2020.

17. Contact

Hiroshima University Graduate School of Humanities and Social sciences, Integrated Arts and Human Sciences Program, Professor, Tomohiko HIRATE

Tel: 082-424-6457

Fax: 082-424-0754

E-mail: hirate@hiroshima-u.ac.jp

仁 大 第 38 号
令和 5 年 8 月 2 日

関係大学・研究機関の長 殿

仁 愛 大 学
学長 田代 俊孝
【公印省略】

専任教員の公募について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび人間学部コミュニケーション学科では、下記の要領により令和 6 年 4 月にご着任いただく専任教員を募集することになりました。

つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、貴学・機関の関係者へのご周知並びに適任者のご推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

敬具

記

1. 職 名 及 び 人 員 教授 1 名
2. 所 属 人間学部コミュニケーション学科
3. 主な担当予定科目 「観光社会論」「観光社会研究」「地域研究概論」
「社会学入門」「フィールドワーク技法」「社会調査演習 a、b」
「基礎演習」「コミュニケーション特別演習Ⅰa,Ⅰb,Ⅱa,Ⅱb」「卒業研究」など
*担当科目は、専門性を考慮して採用確定後に話し合いのうえ決定
4. 採用予定年月日 令和 6 年 4 月 1 日
5. 応 募 資 格 観光学および社会学に関する研究を専門（フィールドワーク経験を有する方）とし、以下のいずれの項目も満たす者。
 - (1) 博士の学位を有する者又は同等の教育・研究歴を有する者。大学における教育歴を有する者が望ましい。
 - (2) 一般社団法人社会調査協会が認定する専門社会調査士また社会調査士の資格を有する者が望ましい。
 - (3) 仏教思想による建学の精神「仁愛兼済」に基づく本学の教育に賛同できる者。
 - (4) 大学の様々な業務並びに地域貢献活動に積極的に取り組める者。
 - (5) 学生への指導や対応に誠意をもって取り組める者。
6. 採 用 条 件 (1) 給与・賞与等：仁愛大学給与・退職手当等に関する規定により支給
(2) 勤務時間及び休日等：仁愛大学就業規則による
(3) 定年：65 歳

- (4) 保険：社会保険は、私学共済事業団に加入、雇用保険、労災保険に加入
- (5) 採用後に大学近辺に居住できる者

7. 応募書類

- (1) 履歴書(写真添付) 1部 ○本学所定書式(word形式)
○記入例(履歴書)
- (2) 教育研究業績書 1部 ○本学所定書式(word形式)
○記入例(教育研究業績書)

*「概要」の欄は、それぞれ200字程度で記載してください。

*上記分野に関連する業績5点までに○印を、その内第1位と思うものの1点に◎印を付けてください。

- (3) 主要な研究業績5点以内の抜刷またはコピー。
- (4) 一般社団法人社会調査協会が認定する専門社会調査士の資格を有する場合は、履歴書の資格欄に認定番号を記載してください。
- (5) 問合せに応じうる方からの推薦状または紹介状 1通
 - * 提出書類リストを添付してください。
 - * (1)及び(2)の本学所定書式は、本学ホームページよりダウンロードしてください。(https://www.jindai.ac.jp)

8. 選考方法

- (1) 第一次 書類選考
- (2) 第二次 面接 (面接日時等は通知いたします。)
 - * 面接時に、本学における担当授業の模擬授業をしていただく場合があります。
 - * 選考の結果は、本人宛に文書で通知いたします。
 - * 面接等でお越しいただく際にかかる交通費は応募者負担でお願いいたします。

9. 提出期限 令和5年9月29日(金) 16時必着

10. 書類提出先

〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1 仁愛大学総務課

(注1) 送付の際は、封筒表面に「コミュニケーション学科教員応募書類在中」と朱書きし、書留便もしくは宅急便・ゆうパックにて送付してください。

(注2) 原則として応募書類は返却いたしません(ただし著書は返却いたします)。返却を希望される方はその旨と返送先を明記してください。

(注3) 応募に際しご提出いただきました個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考の目的以外には使用いたしません。

(注4) 本公募は、研究者人材データベース
(https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop) にも掲載しています。

11. 問い合わせ先

仁愛大学人間学部長 大森 慈子 (E-mail: yasuko@jindai.ac.jp)
TEL: 0778-27-2010(代表) FAX: 0778-27-1990